

はじめに

10 月になり寒さは格段に増し、落ち葉も積もるようになってきました。日の出ている時間も少なくなり、周りの学生達も服装が温かいもの変わってきています。来月には雪が降るそうなので、私もそろそろ本格的な冬服の準備をしなければと思います。



また、最近は何かが経つのがとても早く感じます。今学期に入ってから既に 2 ヶ月が過ぎてしまいました。留学も遂に折り返しを迎えました。残り約 4 ヶ月、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

English Language Center (ELC)での授業

今学期は ELC で英語の授業を 5 科目受けています。今回はその内でも印象的な 2 科目について報告します。科目名は「WRITING」「ACAD COM」です。

「WRITING」

このクラスではアカデミッククラスへ対応出来るライティングスキルの習得を目標としています。授業は基本的に教科書の文章を読んで、設問を回答していくスタイルです。また、実際にエッセイを書いたりもします。しかし、今の私には書くことは難しいです。単語力が足りないこともあります。根本的なエッセイの体系を習得出来ていないので、文章の組み立てに時間がかかってしまいます。文章作成後は先生に修正されるので、書く度に少しずつ良くなっているように感じます。

「ACAD COM」

このクラスでは、読む、話す、聞く、書くなどアカデミックな作業を通して英語の知識の統合することを目的としています。授業は「WRITING」と同様に教科書を読んで設問に応えていくスタイルです。ただし、「WRITING」と異なり、パラグラフの主題を書きだす必要があるなど、文章の意味することを読み取らなければいけません。そのため、今までよりも文章の構造を理解して読む必要があります。しかし、慣れてくると、今までよりも少ない時間で文章全体の概要を理解することが出来ます。今は素早く主題を読み取ることが出来ませんが、これからもっと練習をして素早く読み取れるようになりたいです。



フォーミュラ SAE チームの活動

10 月初めに RIT チームと共にフォーミュラ SAE の大会に参加しました。開催場所はトロントのレース場でした。大会の規模は小さいですが上位チームには賞金が与えられます。風も強く肌寒かったですが、この時はたくさんのアメリカやカナダのチームが参加していました。



私自身も日本で大会や試走会に参加したことがありますが、アメリカやカナダはその時の雰囲気とは異なるものでした。日本では全体的にピリピリしている印象がありました。しかし、ここでは全体的にゆったりしていて、やわらかい雰囲気が印象的でした。

また、各大学の創意工夫された車両を数多く見ることが出来ました。シンプルな車両から、F1 カーを連想させるような見た目の車両など、レベルの高いチームの車両からたくさんのことを学ぶことが出来ました。しかし、それらの車両と比較しても RIT の車両がトップクラスだということを改めて感じる事が出来ました。結果としても RIT はその大会で上位入賞し、賞金を獲得していました。



今回の大会への参加はチームメンバーとの親睦を深めると共に、様々なことに気付くことが出来ました。改めて RIT は世界的にトップレベルのチームであること。そして、そんな中で自分が共に活動出来ていること。私は今、本当に貴重な経験をしていると感じました。改めて、彼らと一緒に活動する時間を大切にしていこうと思います。

ハロウィン

ハロウィンでは奇妙な格好をしていても周りに溶け込んでしまいます。学生の多くが魔法使い、ゾンビ、キャラクターコスチュームなど、いろいろな仮装をしていました。この時は私も仮装をしていろいろなイベントに参加しました。

まず、RIT フォーミュラチームのハロウィンパーティーに参加しました。普段はまじめに車両の制作活動をしている彼らもこの日は羽目を外して、多いに楽しんでいました。場所は彼らの共同のアパートでしたが、住んでいるのが全員フォーミュラメンバーだったので家一つ丸ごと使ってパーティーを楽しむことが出来ました。普段ならあまり関わりのないメンバーとも話したりできたりし、今まで以上にチームメンバーとの親睦を深めることが出来ました。



次に ELC のハロウィンパーティーに参加しました。会食形式のパーティーで、学校から離れた場所で行われました。多く ELC 学生が仮装をして、パーティーを楽しみました。また、パーティーではカボチャ提灯の作成や顔ペイントや仮装コンテストが行われました。ここでも普段関わりのない ELC メンバーとも会話や記念撮影をしました。とても面白かったです。



そして、その日の夜には学校でハロウィンパーティーが行われました。夜に行われたので外は寒かったですが、会場は大音量の音楽と熱気で埋め尽くされていました。そして多くの学生達が音楽に合わせて踊っていました。そして、周りを見てみると本格的な仮装をしている学生が多くて驚かされました。また、パーティーの最中に仮装コンテストが開催されました。ホラ



ー、面白い、伝統的、チームコスチュームなど4種目のコンテストを行いました。意外にも伝統衣装の種目で江戸時代の旅人風の格好が上位入賞していることにビックリしました。

ハロウィンは本当に楽しいイベントでした。普段なら絶対にしないような衣装を着て、外を歩きました。最初は恥ずかしかったですが、慣れてくると逆に注目を浴びることが面白くなってきました。こういった体験は日本ではなかなか出来ないのも、とても面白かったです。